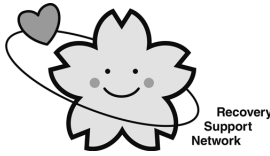


ぱちんこ依存問題相談機関 特定非営利活動法人 リカバリーサポート・ネットワーク
ぱちんこ依存問題相談機関からのメッセージ



さくら通信

75号

さくら通信とは… 小さなつぼみに過ぎない私たちの活動が、桜前線のように南の島沖縄から日本中に回復支援の輪となって広がり、これらを必要とする人たちに届くことを願って名づけました。

盛夏の候、いかがお過ごしでしょうか？沖縄は一足早く夏に入りうんざりするほど熱帯夜が続いています。熱帯夜はあと2カ月ほどは続きそうです。暑さと湿度の影響は凄く、毎年夏場にパソコンが壊れて入れ替える事態が生じます。最近のモデルは、あまり熱を出さないようになったので随分トラブルが減りましたが、やはり今年も一台不調になり入れ替えて余儀なくされました。ひっきりなしに掛かってくる相談電話、トラブルシューティング。窓の外には、青い空と海。夏の南の島は、あまり仕事向きではありません…。などとグズグズ言っている場合ではありませんでした。6月末にて無事に2012(平成24)年度を終え、新しい会計年度に入ることができました。昨年度は、認定NPO法人化に向けた取り組み、電話相談件数の急増、新たな調査・研究プロジェクトへの参加など変化の多い一年でしたが、皆様の活動へのご支援によって社会貢献の一翼を担う組織として、僅かですが着実に成長できたのではないかと感じています。御支援を頂いた皆様に心より御礼申し上げます。

今年度は、急増した電話相談への対応体制を整備することを最優先しながらも、相談員の養成、依存問題の啓発、認定NPO法人の本認定の申請、調査・研究への協力、活動成果の社会的還元などできる限りのことに取り組んでいきたいと考えています。あれもしたい、これもやらなければと思いはたくさんあるのですが、なかなか思うようにはできないことが多く、また試行錯誤の一年となりそうです。

今年度も、私たちの活動へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

代表理事 西村 直之

※今月号は、新年度に向けた相談事業の調整などのため、4ページの短縮版となりました。来月号は、8ページ版を準備中です。

CONTENTS

- P1.....RSN News
- P2.....RSN月次データ報告
- P3.....2012年度活動報告
- P4.....情報掲示板

RSN News

【報告】(公財)日工組社会安全財団 第4回「パチンコ依存問題研究会」 (2013/6/22)

2013年6月22日東京にて第4回パチンコ依存問題研究会(主催:日工組社会安全財団)が開催され、西村代表が出席しました。

現在、パチンコ依存問題の調査研究の骨格作り、調査・研究のワーキンググループの分担の調整が行われています。先行する形で、RSNの電話相談データの詳細な解析準備、ギャンブリング問題の用語や概念統一のための海外資料の翻訳が、既に動き出しています。海外資料の一つとして「Treating Gambling Problems」(W.G.McCOWNら Wiley出版 2007)の翻訳・出版の準備を進めています(担当は、西村代表)。RSNは、この調査によって、パチンコののめり込み問題の現状が明らかになり、信頼できる調査結果に基づく開かれた議論が行われる基礎ができることを願いながら、調査・研究への協力に取り組んでいます。

● 7月～8月の活動予定

(公財)日工組社会安全財団

第5回「パチンコ依存問題研究会」参加(2013/7/17)

全日本社会貢献団体機構

「平成25年度助成金贈呈式」出席(2013/7/25)

【お礼】寄付・献金のお礼

高橋 健太朗様より、ご寄付を頂きました。頂戴したご寄付はRSNの活動の発展のため大切に活用いたします。貴重なご寄付をありがとうございました。

● RSNに届いた寄贈品 (6月1日～6月30日到着分)

パチンコ業界誌誌、全国のギャンブリング、薬物、アルコール問題の相互援助グループ・回復支援施設30カ所からニューズレター・出版物が届きました。ありがとうございました。

ぱちんこ依存の相談は **050-3541-6420** 月～金 10時～16時(土日祝祭日除く)

2013年6月の電話相談のデータ報告

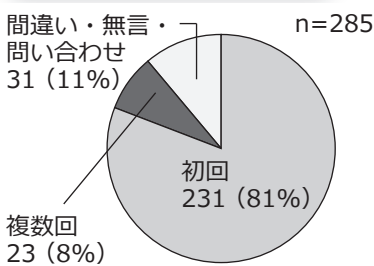
6月の相談件数は前月より67件減少し、285件でした。月300件を超える相談が4月・5月と2カ月間続きましたが、ここで一段落といった感じでしょうか。6月はボーナス月でもあるので一時的な収入の増加による金銭問題への意識の低下?からか、例年この時期から秋口に向け相談件数は少し落ち着き、安定した状況になります。相談者の年齢内訳を見ると、前月と同様に20代本人からの相談が他の年齢層より多い状況が続いています。

今年度の相談件数は3ヶ月間で早くも1,000件を突破する勢いです。2006年4月開設以来の相談件数が1万件を突破し、6月30日現在で10,155件となりました。積み重ねた相談件数を振り返ると、微力ではありますが社会に貢献できているのではないかと感じています。また、半年間の相談対応研修を終えたボランティア相談員1名が、今月より相談対応の実務に加わることとなりました。まだまだ緊張しながらの対応ですが、相談者の話を丁寧に聴く姿は相談員一同、初心を思い起こさせます。

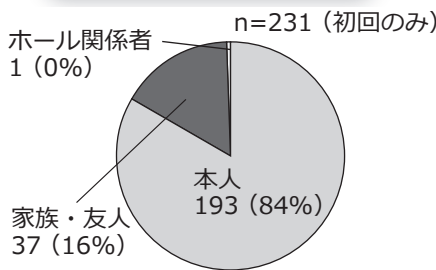
2013年6月1日～2013年6月30日 相談件数 285件

2013年4月1日～2013年6月30日 今年度累計 953件 開設からの総件数(2006年4月～) 10,155件

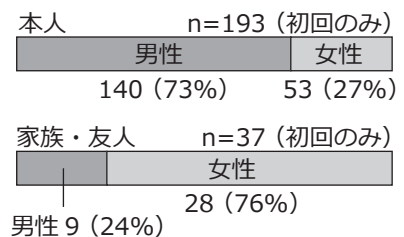
① 相談回数



② コーラー関係性

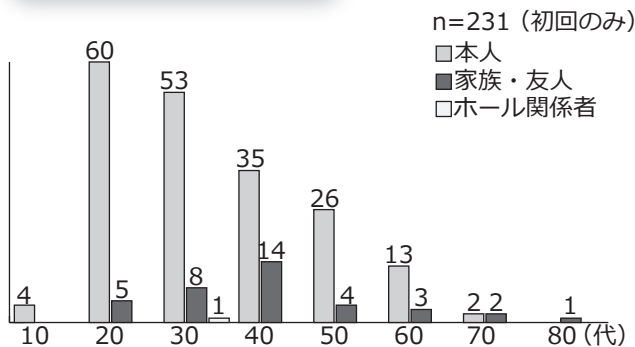


③ 性別

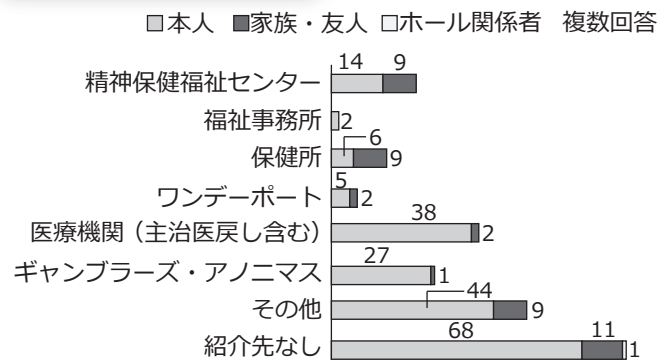


- 相談回数**…初回相談231件(81%、前月比-58件)、複数回23件(8%、同-1件)、間違い・無言・問合せ31件(11%、同-8件)でした。6月は相談件数の増加が一段落する傾向があります。
- コーラー関係性**…初回相談の内訳は、本人193件(84%、前月比-57件)、家族・友人37件(16%、同-1件)ホール関係者1件(0%、同+1件)でした。本人相談の減少件数が、初回相談の減少件数と一致する結果となりました。
- 性別**…本人性別比は、男性73%(2012年度73%)、女性27%(同27%)、家族・友人性別比は男性24%(同22%)、女性76%(同78%)でした。特に大きな変化はありませんでした。

④ コーラーの年齢



⑤ 紹介先



⑥ 経路

経路	本人	家族・友人	ホール関係者	合計
ホール内ポスター	113	10	1	124
新聞	1	2	0	3
インターネット	26	14	0	40
TV	1	0	0	1
雑誌	20	0	0	20
他の相談機関	0	2	0	2
その他	23	8	0	31
不明・拒否	9	1	0	10
総計	193	37	1	231

- コーラー年齢**…本人相談では、4月以降20代からの相談比率が高い状態が続いています。また、40代(前月比-18件)の減少が目立ちました。仮説としてボーナスの影響が考えられます。
- 紹介先**…本人その他44件のうち、40件が書籍を紹介したケースです。自己改善の意欲が高い場合、当事者向けの書籍を紹介しています。
- 経路**…本人相談件数が減少する中、雑誌経由の相談は微増しました。その他31件中12件が啓発用ポケットティッシュ、6件が啓発用ステッカー経由でした。

2012年度（2012.7～2013.6）活動報告概要

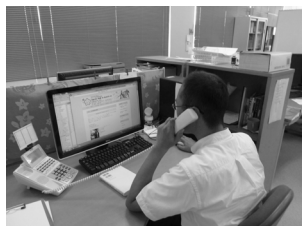
2012年度は、RSNにとって大きな節目を迎えた1年となりました。遊技業界の啓発強化取り組みによる相談件数の急増、認定NPO法人の仮認定申請、カジノ関連調査・研究（沖縄県など）への協力、相談事業報告書英語版の出版（2011年度版）など、これまでの活動から一歩踏み込んだ課題に取り組みました。RSNの力をより一層発揮できる機会が増え、小さな池から広い湖に放たれた解放感を感じながらも、私たちが抱えている様々な課題、そして力不足を痛感した一年でもありました。民間刑務所での受刑者教育プログラムへの協力など、電話相談が困難な状況の人たちにも知識や情報を届ける機会を得たことは貴重な経験となりました。

① 電話相談事業

電話相談事業は、相談専属3名（1名は病休）、非常勤相談員1名（2012年末に出産後現在休職）、相談指導（非常勤）1名、相談研修（ボランティア）2名の体制にて対応しました。相談日・相談時間は、現状（月～金、平日、10時～16時）を維持しました。

2012年度に入り、パチンコ・パチスロ産業21世紀会加盟団体、ホール企業などによるRSNの活動啓発協力が積極的に取り組まれたことにより、2012年8月以降急激に相談件数が増加しました。相談件数は、2,562件（総相談件数9,202件）、月平均相談件数213.5件（昨年度94件）と昨年度から2.3倍増加しました。相談が急増した2012年9月以降だけをみると、月平均相談件数は284件でした（現在も280件前後で推移）。

相談形態の多様化の一環として、メール相談の開設や出張相談事業を予定していましたが、電話相談急増のため準備のみで留め、実施は見送りました。



② 広報・啓発事業

毎月1回のニュースレターの発行を継続しました。送付先は約1,100件/月となり、毎月増加しています。希望団体にはPDF版の配布を開始しました。ホームページへの総アクセス数は、18万件を超えました（この一年間で約8万件アクセスが増加）。2011年11月より英語ページを追加しています。

啓発ポスターは、年間約15万枚を配布しました。配布は、全日遊連の協力により、広報誌「遊報」を通じて全国のホールに送付していただきました。ホールからの送付希望への対応、PDF版の配布なども行いました。また、ポスターの二次利用を許可し、店舗や企業がポスターを独自の啓発メディアに加工し広報していただきました（新聞折り込みチラシ、ポケットティッシュ、ステッカー、電子メディア、ホームページバナーなど）。必勝ガイドなどを発行するユーザー向け遊技情報誌1社に、ポスターを無料で掲載継続していただいています。

なお、これらの啓発媒体の多様化は、相談者への情報提供の機会を増やし、実際に相談件数の増加や相談経路の多様化に結びついていることが相談データの集計で確認できました。

③ 企画開催事業

2012年度は、認定NPO法人化作業、相談電話事業の対応に追われ、援助職者・サポーター養成講座の企画・開催をすることが出来ませんでした。企画・開催事業に代わって、スタッフに負担をかけないように西村代表が支援・連携活動を兼ね講演・講師としてさまざまな企画に参加しました。

知的情報サービスセンターをネット上で立ち上げ、情報交流などの企画を準備しています。

④ 支援・連携事業

支援・連携事業としては、1)厚生科学研究協力 2)ワンダーポート企画への協力 3)「ギャンブルの問題の支援委携わる人たちの勉強会」との連携 4)龍谷大学矯正・保護総合センターと連携 5)学会・企業研修講師の協力 6)警察庁への事業概要説明 7)日工組社会安全財団「パチンコ依存問題研究会」研究協力 8)カジノ関連研究・調査への協力 9)播磨社会復帰促進センター受刑者教育への協力 10)薬物・アルコール依存等の回復支援活動との連携 11)地域の精神保健問題、自殺予防対策などの予防・啓発事業への協力などに取り組みました。講師派遣などの要請には、できるだけ積極的に対応しました。

⑤ 研修活動事業

「ギャンブルの問題の支援に携わる人たちの勉強会（沖縄）」に月1回会場を提供しました。スタッフは外部の研修（法テラス講座）等への参加にて、知識・情報の習得に努めました。

遊技事業者等の視察を受け入れ、依存問題の啓発研修を提供しました。

⑥ 資料作成・出版事業

2012年度電話相談事業報告書を作成し、配布しました（2013年5月）。英語版2011年度電話相談事業報告書を作成し、配布しました（2013年3月）。これらは、2012年度より、社団法人信頼の森の協力によりBookwayより電子書籍版として入手できるようにしました。その他、ギャンブル・依存問題、依存関連問題に関する書籍への執筆協力を行いました。

情報掲示板

家族教室 / 相談

都道府県	名称	日程	時間	主催	問合せ先
宮崎県	依存症専門診療相談	毎月第1・3月曜日	午後	宮崎県精神保健福祉センター	0985-27-5663
	ギャンブル依存症者の家族のつどい	要問合せ	13:30 ~ 15:30		
熊本県	依存症家族ミーティング	8月16日(金)	13:30 ~ 15:30	熊本県精神保健福祉センター	096-386-1166
佐賀県	ギャンブル依存症・家族教室	毎月第4火曜日	14:00 ~ 16:00	佐賀県精神保健福祉センター	0952-73-5060
長崎県	家族のつどい	毎月第3火曜日	13:30 ~ 15:30	長崎こども・女性・障害者支援センター	095-846-5115
山口県	ギャンブル依存症の家族相談	まずは電話相談をご利用下さい		山口県精神保健福祉センター	0835-27-3388
鳥取県	ギャンブル依存症やその対応についての相談	月～金	8:30 ~ 17:15	鳥取県立精神保健福祉センター	0857-21-3031
愛媛県	依存症に関する相談	月～金	8:30 ~ 17:15	愛媛県心と体の健康センター	089-911-3880
高知県	家族支援プログラム	偶数月 第1月曜日	要問合せ	高知県立精神保健福祉センター	088-821-4966
滋賀県	アディクションセミナー	奇数月 第2木曜日	要問合せ	滋賀県立精神保健福祉センター	077-567-5010
	家族交流会	偶数月 第2月曜日			
福井県	依存症を考えるセミナー	毎月第1水曜日	10:00 ~ 12:00	福井県精神保健福祉センター	0776-26-7100
石川県	依存症教室	9月24日(火)	10:00 ~ 12:00	石川県こころの健康センター	076-238-5761
長野県	依存症家族グループミーティング	毎月第2、第4木曜日	13:30 ~ 15:30	長野県精神保健福祉センター	026-227-1810
神奈川県	個別相談	要予約	10:00 ~ 16:00	認定NPO法人ワンデーポート	045-303-2621
	依存症電話相談	毎週月曜日(祝日除)	13:30 ~ 16:30	神奈川県精神保健福祉センター	045-821-6937
	薬物・ギャンブル問題家族セミナー	8月27日(火)	14:00 ~ 16:00	川崎市精神保健福祉センター	044-201-3242
東京都	家族教室	毎月第2週から第4週の木曜日	13:00 ~ 15:00	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	042-371-5560
	アルコール・ギャンブル依存症問題でお困りの方へ	毎回金曜日	10:00 ~ 12:00	東京都立中部総合精神保健福祉センター	03-3302-7711
	ギャンブル家族教育プログラム	毎月第3金曜日	14:00 ~ 16:00	雷門メンタルクリニック	03-5828-3841
埼玉県	ギャンブル依存症の相談	月～金	9:00 ~ 17:00	さいたま市こころの健康センター	048-851-5665
北海道	ギャンブル研究会	毎月第2・4火曜日	18:30 ~ 20:00	北海道立精神保健福祉センター	011-864-7000

セミナー等

都道府県	名称	日程	時間	主催	問合せ先
沖縄県	依存の問題の支援に携わる人たちの勉強会in沖縄	8月17日(土)	10:00 ~ 12:00	依存の問題の支援に携わる人たちの勉強会	098-871-9671 (RSN)
	参加費 500円 事前申し込み必要(依存の問題を持つ本人と家族は参加できません)				
神奈川県	軽度の知的障害がある方をどう理解するか	8月 4日(日)	13:30 ~ 16:00	依存の問題の支援に携わる人たちの勉強会	048-796-7630 浦和まほろ相談室
	参加費 1,000円 事前申し込み必要(依存の問題を持つ本人と家族は参加できません)				

ぱちんこ依存問題で困っていませんか？

相談専用回線 (IP 電話)

050-3541-6420

月曜日～金曜日(祝日は除く) 10:00 ~ 16:00

電話料金の目安

一般加入電話からの場合 全国一律 11.3円 / 3分
携帯電話からの場合 15.7 ~ 42円 / 1分

さくら通信 第75号 月刊

2013年7月18日発行

発行

特定非営利活動法人 リカバリーサポート・ネットワーク

〒903-0125 沖縄県中頭郡西原町上原103ルボフYARA2F

電話 & FAX : 098-871-9671 (事務専用回線)

Email: recovery-support-net@theia.ocn.ne.jp

http://rsn-sakura.jp

お問い合わせや確認のお電話は事務専用回線をお使い下さい。